

JBC

www.jbctools.com

製品
ウェブページ



取扱説明書



JTSE

パワーホットエアーコントロールユニット

本取扱説明書は下記製品に対応しています。
JTSE-9UA (100 V)

同梱物リスト

以下の品目が同梱されています。



パワーホットエアコントロールユニット
..... 1 個

電源コード 1 個
Ref. 0024092 (100 V)

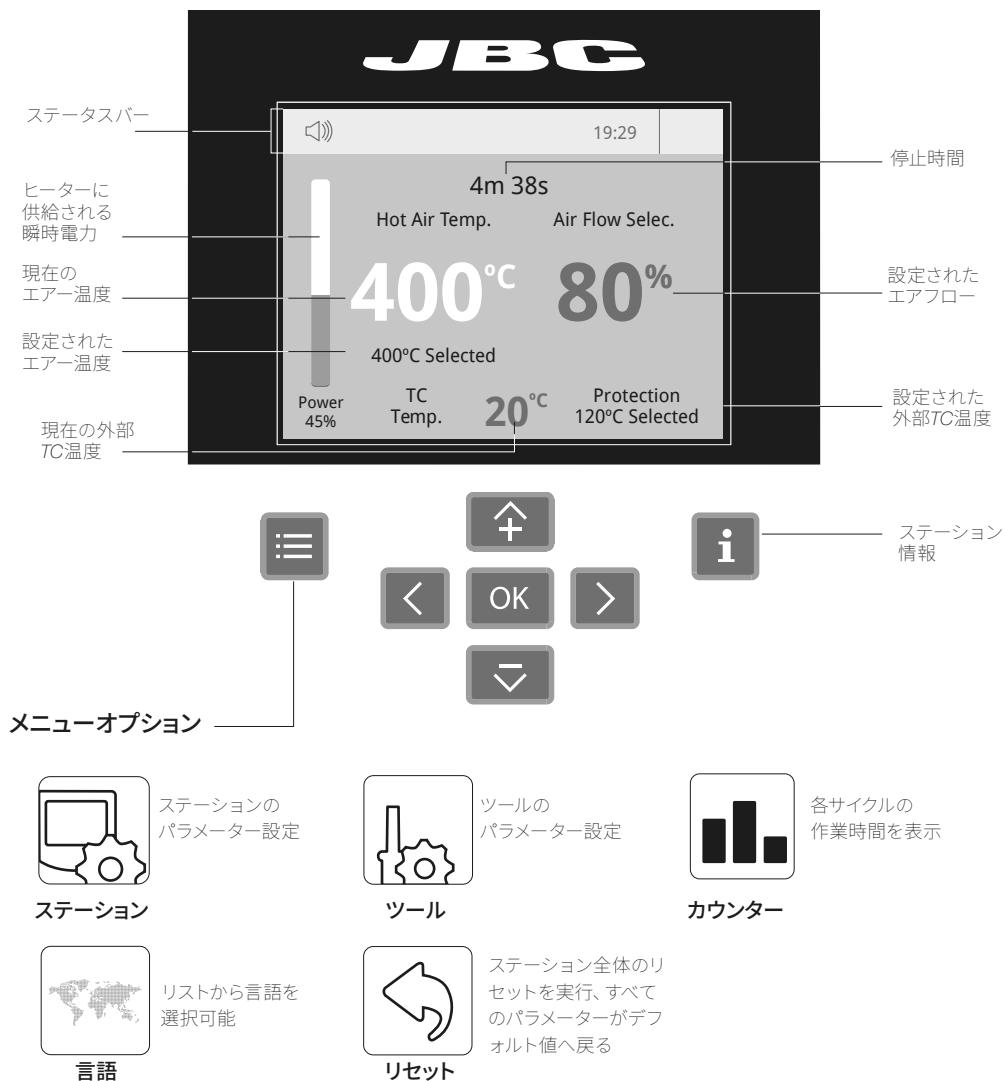


取扱説明書（本書）1 個
Ref. 0031131

その他の言語の取扱説明書も
www.jbctools.co.jp/jaにてご確認ください。

JTSE / TESE 作業画面

作業画面では、直感的なユーザーインターフェースにより、ステーションパラメーターに素早くアクセスすることができます。デフォルトピン: 0105



トラブルシューティング

ステーションのトラブルシューティングは、製品ページ (www.jbctools.co.jp) をご確認ください。

高度な機能性



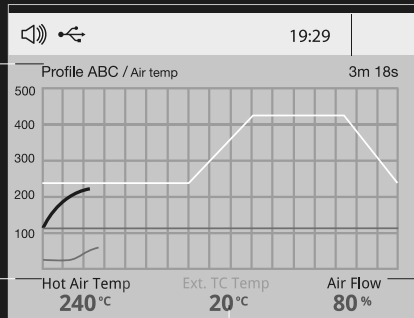
プロフィール

プロフィールを扱うには、RWB/RWS/RWTリワークアームを使用することが不可欠です。リワークアームは、部品との距離と位置を維持したままホットエアヒーターをサポートします。

このモードでは、25ものエアフローと温度プロフィールを設定または編集することができます。

プロフィール名

現在の
エア温度

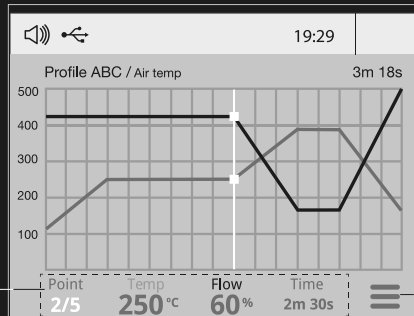


現在の
エアフロー

現在の
外部TC温度

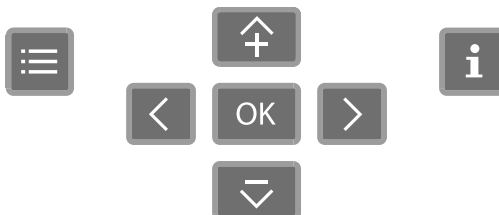
編集モード

指定ポイントに
おけるデータ



メニュー オプション

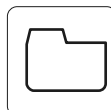
- ・ポイント追加
- ・ポイント削除
- ・プロフィール読み込み
- ・プロフィール保存
- ・戻る





グラフ

メニューから**グラフ**に入ること、で、温度と電力がリアルタイムでグラフ化されます。これにより、どのノズルを使用すれば最も品質の良いはんだ付けができるかを判断することができます。



ファイル

グラフの出力

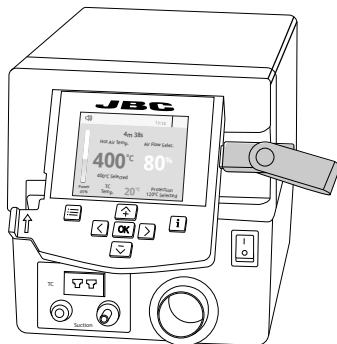
USBフラッシュドライブをUSB-Aコネクタに差し込んで、はんだ付けプロセスをcsv形式で保存します。



更新

ステーションの更新

JBC更新ファイルを www.jbctools.co.jp/ja/jbc-software/ からダウンロードします。ダウンロードしたファイルを保存したUSBフラッシュドライブをステーションに挿入します。



システム通知

以下のアイコンが画面のステータスバーに表示されます。



USBフラッシュドライブが接続されています。



ステーションはPCにより制御されています。



ステーションはロボットにより制御されています。



ステーションソフトウェア更新
INFO を押すと、更新が開始されます。



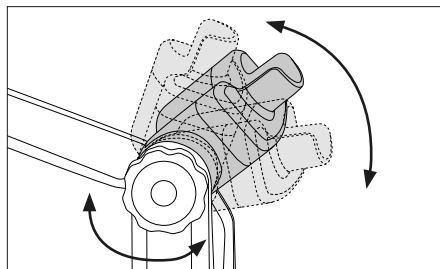
警告
INFO を押すと、警告の説明が表示されます。



エラー
INFO を押すと、エラーの説明・種類・修正方法が表示されます。

調節式ツールホルダー

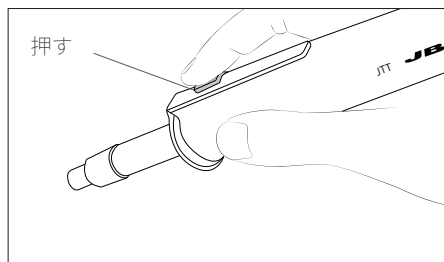
作業位置に合わせて、ツールホルダーの角度を調節します。



作業モード

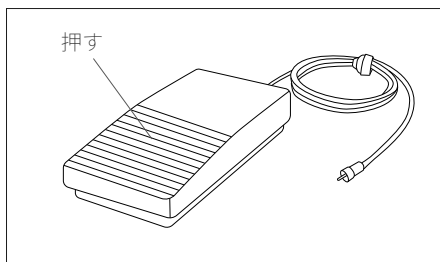
1. ツール設定メニューから、作業内容に応じてツールを起動させるモードを選択します。

ツールボタン



開始/停止ボタンを押すと、温風の送風ができます。

ペダル (別売り)

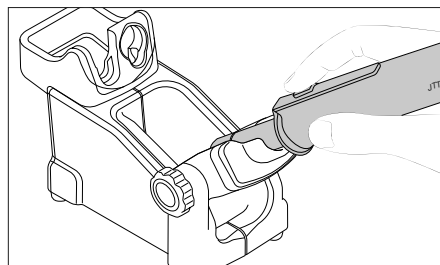


P405ペダルを押すと温風を送風し、離すと止まります。

2. 開始/停止ボタンを押すと、ツールからの送風が止まります。

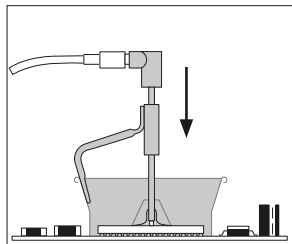
注：ホットエアを停止し、ステーションの冷却手順が完了した後、再びホットエアを作動させるには約3秒かかります。これはステーションの通常の運用手順の一部で、正常なシステムの動作に必要です。この間に起動ボタンを押しても、ツールはすぐにホットエアを作動させません。

スタンドがステーションに接続されている場合、ツールをスタンドに戻すと、ホットエアは停止します。



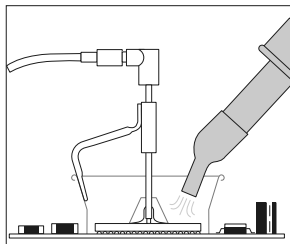
操作

1. 配置



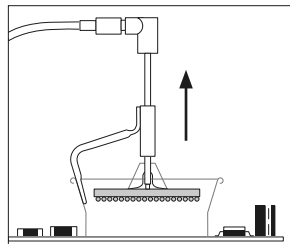
エクストラクターに適切な吸盤をセットし、吸引ボタンを押します。

2. 加熱



部品を加熱します。

3. 取り外し

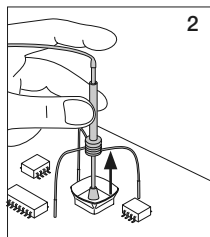
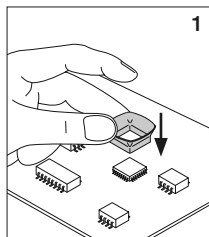


はんだが溶けると自動的に部品が浮き上がります。

プロテクター & エクストラクター

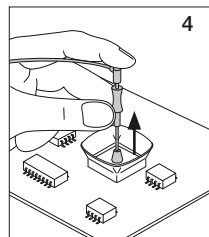
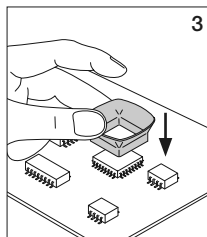
小型部品用 (図1・2)

プロテクター+三脚の使用を推奨します。



大型部品用 (図3・4)

マニュアルエクストラクターの使用を推奨します。



アクセサリー (別売り)

プロテクター



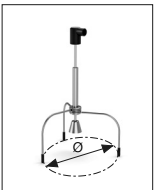
No.*	Ref.	AxB (mm)	AxB (in)	No.*	Ref.	AxB (mm)	AxB (in)
	P3353	4,3 x 3	0.16 x 0.12		P1249	12 x 23	0.47 x 0.9
	P3786	5,2 x 5,2	0.20 x 0.20	44	P4000	12,5 x 12,5	0.49 x 0.49
	P3352	5,2 x 7,5	0.20 x 0.29		P3354	13,2 x 13,2	0.52 x 0.52
	P3355	5,2 x 9,5	0.20 x 0.37		P4025	13,5 x 21,5	0.53 x 0.85
	P3356	6,2 x 4,2	0.24 x 0.16	48	P2230	15 x 15	0.59 x 0.59
	P3785	7,2 x 7,2	0.28 x 0.28	60	P4010	17 x 17	0.67 x 0.67
	P3784	8,2 x 8,2	0.32 x 0.32		P4005	18 x 29	0.71 x 1.14
	P4035	9 x 13	0.35 x 0.51		P4030	18,5 x 18,5	0.73 x 0.73
	P4040	9,5 x 19	0.7 x 0.74		P1068	18,5 x 24	0.73 x 0.94
	P4080	9,5 x 21	9.5 x 0.83		P2685	28,5 x 28,5	1.12 x 1.12
32	P2220	10 x 10	0.39 x 0.39		P4085	31,5 x 31,5	1.24 x 1.24
	P4045	10,5 x 21	0.14 x 0.82		P2672	33 x 46	1.30 x 1.18
	P4090	11 x 16	0.43 x 0.63		P4002	50 x 50	1.97 x 1.97
24	P2235	12 x 17	0.47 x 0.67		P3357	52,5 x 14	2.06 x 0.55

エクストラクター



No.*	Ref.	AxB (mm)	AxB (in)	No.*	Ref.	AxB (mm)	AxB (in)
52	E2052	20 X 20	0.79 x 0.79		E4015	31,5 X 31,5	1.24 x 1.24
64	E2064	20 X 26	0.79 x 1.02		E2084	33 X 33	1.30 x 1.30
80	E2184	24 X 24	0.94 x 0.94		E2100	38 X 38	1.50 x 1.50
	E2068	27 X 27	1.06 x 1.06		E2124	45 X 45	1.77 x 1.77
	E4020	28,5 X 28,5	1.12 x 1.12				

三脚



Ref.	øC (mm)	øC (in)
T2050	39	1.53
T2250	85	3.35



マニュアルエクストラクター

Ref.	øD (mm)	øD (in)
E2190	7	0.27

* エクストラクタースタンドの位置

熱電対タイプKの使用

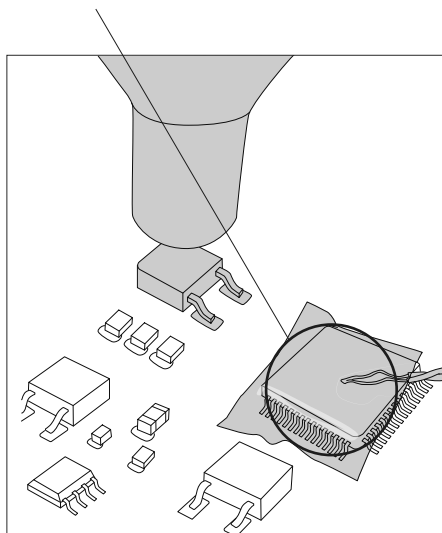
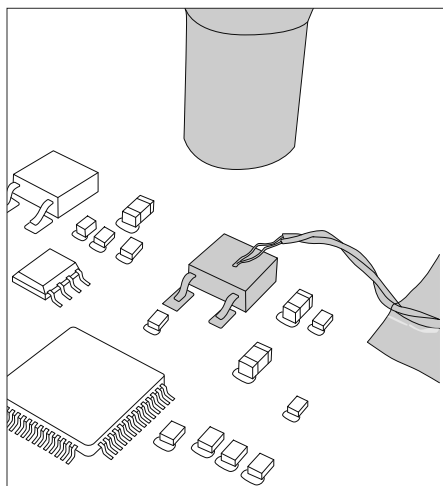
TCタイプK (PH218) をステーションに接続し、保護または調節センサーとして使用します。
「ツール」メニューの「Ext TC モード」オプションにより、その使用モードを設定することができます。

2種類の作業モードからお選びください:

調節モード: 外部熱電対 (TC) 温度を維持するために、ステーションは自動的に空気温度を調節します。

保護モード: 外部熱電対 (TC) が温度に達すると、ステーションは空気供給を遮断します。

カプトンテープ (Ref. PH217) でTCを作業する部品のできるだけ近くに固定します。
カプトンテープがESD対応でない場合は、イオナイザーを使用する必要があります。

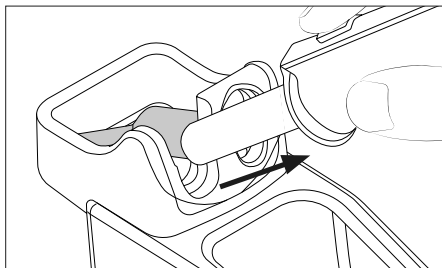


IPC*は、プリント基板への熱応力のリスクを低減するために、3-4 °C / 秒を超えるランプアップ速度を推奨しません。

ノズル交換機構

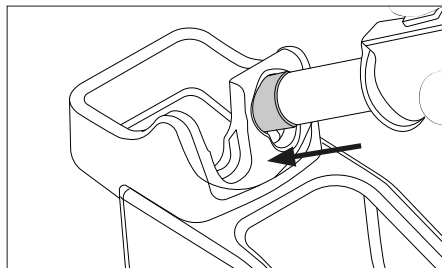
⚠ ツールの電源を切り、取り扱いに注意してください。ヒーターとノズルは暫く熱いままとなります。

1. ノズルの取り外し



ノズル付きヒーターをノズル交換機構に入れ、ツール本体を引いて外します。ノズルはノズル収納スタンドに収めます。

2. ノズルの取り付け



ノズルを設置し、ノズル交換機構の開口部を利用して、ノズルをヒーターに押し付けます。

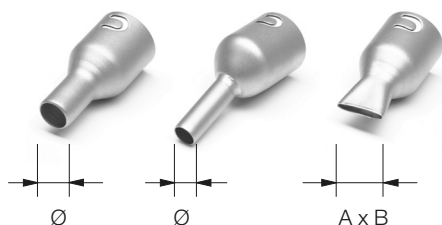
対応ノズル

JTTはJNノズルに対応しています。はんだ付けのニーズに最適なモデルを www.jbctools.co.jp でご確認ください。

ストレート

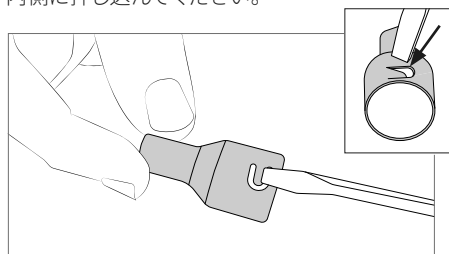
ベント

フラット



ノズルの取り付けが緩い場合：

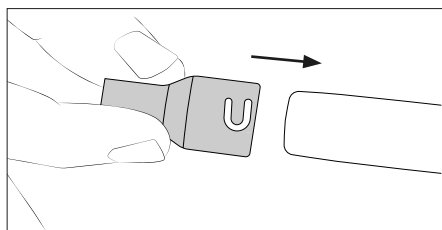
1. ドライバーやマイナスペンチでノズルタブを内側に押し込んでください。



* Ref.	形状	サイズ (mm)
* JN2020	ストレート	Ø 8
JN8417	ストレート	Ø 10
* JN2015	ベント	Ø 4
* JN2012	ベント	Ø 6
JN6633	ベント	Ø 8
JN7637	フラット	10 x 2
JN7638	フラット	20 x 2
JN7639	フラット	30 x 2

*JTSE ステーションに付属

2. 再びノズルをJTTに組み付けます。

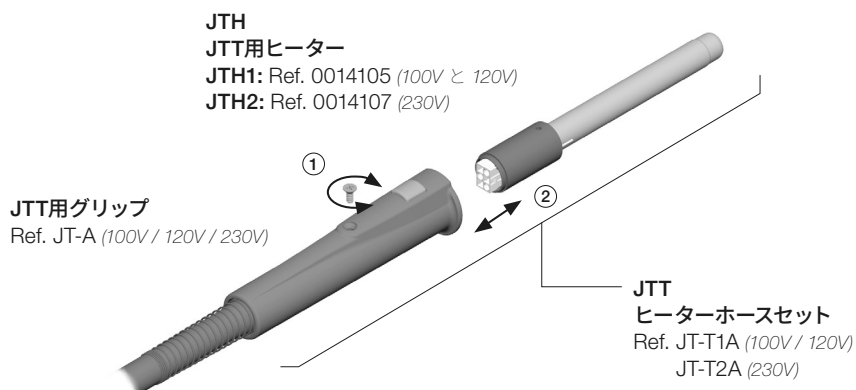


ヒーターの交換

注: この操作はヒーターが冷えていて、本機が主電源から切られているときにのみ行ってください。

ネジ(1)を緩め、摩耗したヒーターをグリップ(2)から引き抜きます。

新しいヒーターを挿入し、最後まで押し込まれていることを確認し(2)、ネジ(1)を締めます。

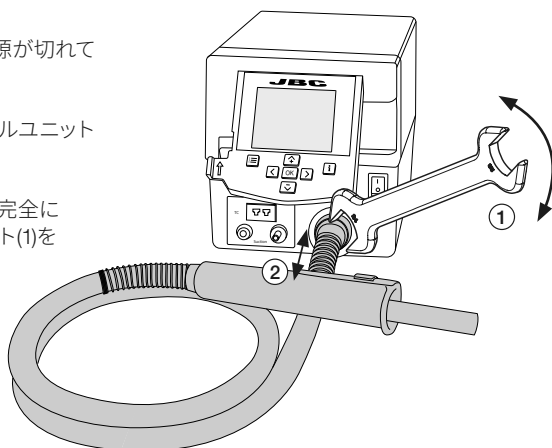


JTT ヒーターホースセットの交換

備考:この操作は、ステーションの電源が切れているときのみ行ってください。

スパナでナット(1)を緩め、コントロールユニット(2)からツールホースを外します。

新しいホースを挿入し、コネクタ(2)に完全に押し込まれていることを確認し、ナット(1)を締めます。



メンテナンス

メンテナンスを行う前に、必ず機器を冷やしてください。

- ガラスクリーナー、または湿った布でステーションの画面を拭きます。

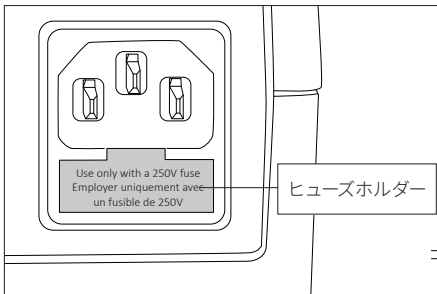
- 湿った布で本体とツールを拭きます。アルコールは金属部分以外には使用しないでください。

- ステーションがツールのステータスを検知できるように、ツールとスタンドの金属部分に汚れがないことを定期的に確認します。

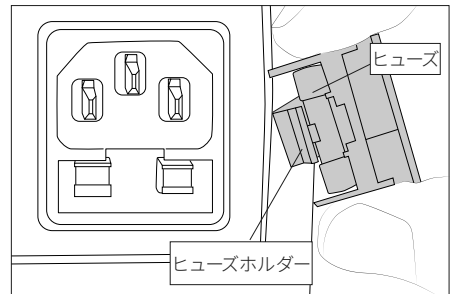
- すべてのケーブルやチューブを定期的に確認してください。

- ヒューズは以下に従って交換します。

1. ヒューズホルダーを引き出し、ヒューズを取り外します。必要に応じて、ツールを使って外します。



2. 新しいヒューズをヒューズホルダーに押し込み、ステーションの所定の場所に戻します。



- 欠陥や損傷した部品を交換します。JBC純正部品のみを使用してください。

- 修理を行えるのは、JBC認定のテクニカルサービス担当者のみです。



安全に関する注意事項



感電、けが、火事、爆発を避けるため、必ず安全に関するガイドラインに従ってください。

- はんだ付けやリワーク以外の目的で、ユニットを使用しないでください。不適切な使用により、火事が発生する恐れがあります。
- 電源コードは、適切なコンセントに差し込んでください。使用する前に、適切に接地が行われていることを確認してください。コードを抜く場合は、ワイヤーではなくプラグを持ってください。
- 通電中部品作業は行わないでください。
- ツールを使用しない場合は必ずスタンドに戻し、スリープモードが有効になるようにしてください。ステーションの電源を切った後でも、こて先、ツールの金属部分、スタンドが熱い場合があります。スタンド位置調節時を含めて、注意して取り扱ってください。
- ユニットの電源を入れたままで、その場を離れることのないようにしてください。
- 換気グリルは覆わないでください。熱により、可燃性の製品から出火する場合があります。
- 炎症を避けるため、フラックスに直接触れず、目に入らないようにしてください。
- はんだ付を行う際、煙に気をつけてください。
- 作業場を清潔にし、整理整頓してください。作業する際は、適切な保護めがねや防護手袋を着用しけがをしないようにしてください。
- 廃棄する液体スズの取扱いには十分気を付けてください。やけどをする恐れがあります。
- 本機器は、8歳以上の子供や、身体的、感覚的、精神的能力の低い人、経験のない人でも、機器の使用に関して適切な監督や指示を受け、それに伴う危険性を理解していれば使用できます。子供が本機で遊ばないように注意してください。
- 監督下でない場合は、子供がメンテナンスを行わないでください。

メモ

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

メモ

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

メモ

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

メモ

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

仕様

JTSE

パワーホットエアコントロールユニット

Ref.: **JTSE-9UA** 100V 50/60Hz. 入力ヒューズ: T8A. 定格電流: 7A

- ヒーターホースセット:	JTT	TET
- 公称電力:	700 W	300W
- エアフロー調節:	5 - 50 SLPM	2 - 17 SLPM
- 設定温度範囲:	150 - 450 °C / 室温	
- 冷却モード:	温度オフ: 常温の送風時に使用	
- 周囲動作温度:	10 - 50 °C	
- 真空:	30% / 228 mmHg	
- 接続:	USB-B	
	RJ-12	
	P005 ペダル	
- コントロールユニット本体寸法/重量:	1.90 kg / 4.2 lb	
(L x W x H)	230 x 148 x 160 mm	
- 梱包寸法/重量:	258 x 328 x 208 mm / 3.01 kg	
(L x W x H)		

CE規格準拠

ESD対応



保証

JBC は、この装置の製造欠陥に対する保証を 2 年間提供します。部品・作業代金無償で欠陥部品の交換を行います。

製品の摩耗または誤用は、保証の対象外です。

保証を受けるには、装置を購入した代理店または JBC に返品する必要があります (お客様ご負担)。

www.jbctools.com/productregistration から登録を行うと、JBC の保証を 1 年延長することができます。登録期間は、購入から 30 日以内です。



本製品は、通常のごみとして廃棄することはできません。

欧州指令 2012/19/EU に従って、寿命に達した電気装置の回収を行い、認定を受けたりサイクル施設に引き取ってもらう必要があります。

